

島根県益田市 西益田地区

地域づくりのテーマ：一人ひとりが輝く“いいまち にしますダ!!”



①地区の概要

【地区の現況】（令和6年12月末時点）

人口：3,539人 世帯数：1,699世帯

高齢化率：47.4%

自治会数：17 〈益田市においては中規模の地区〉

【地区の魅力】

中心部には、各金融機関、保育園、小・中・養護学校、自動車学校、個人医療機関、薬局、各種福祉施設、スーパー、コンビニ、飲食店などがあり、ある程度の施設がそろっている。

また、清流高津川や匹見川が流れ、鮎釣りや川辺の活動などたくさんの人が楽しめる自然環境がそろっている。2019年公開の「映画 高津川」では、ロケ地のひとつにもなった。

【地区の課題】

人口減少や高齢化の進行などにより、自治会役員をはじめ地域の担い手不足などの課題が浮き彫りとなってきている。

②実施団体の概要

【団体の名称】

西益田まちづくりの会

【構成団体、構成員】

西益田まちづくりの会

西益田地区連合自治会

西益田地区社会福祉協議会

豊田・西益田公民館運営委員会

豊田・西益田公民館

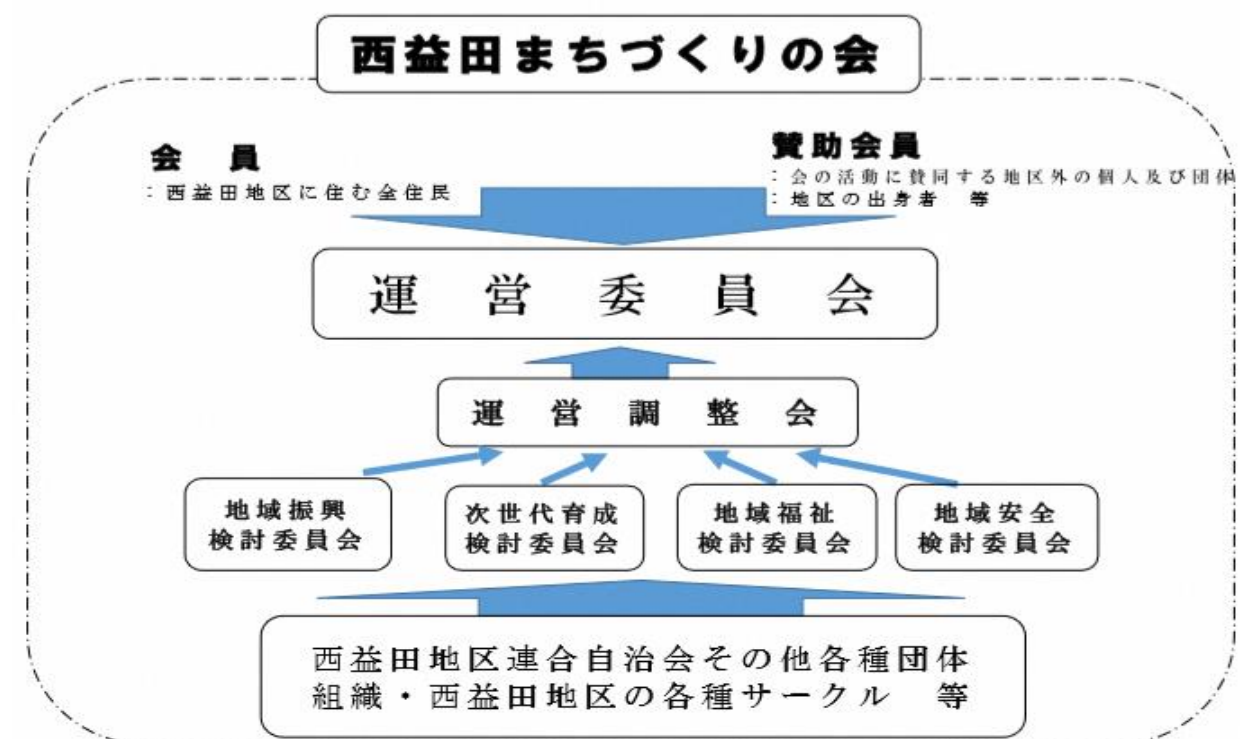
益田商工会議所西益田支部

西益田地区つろうて子育て協議会

西益田地区青少年育成市民会議

地区住民

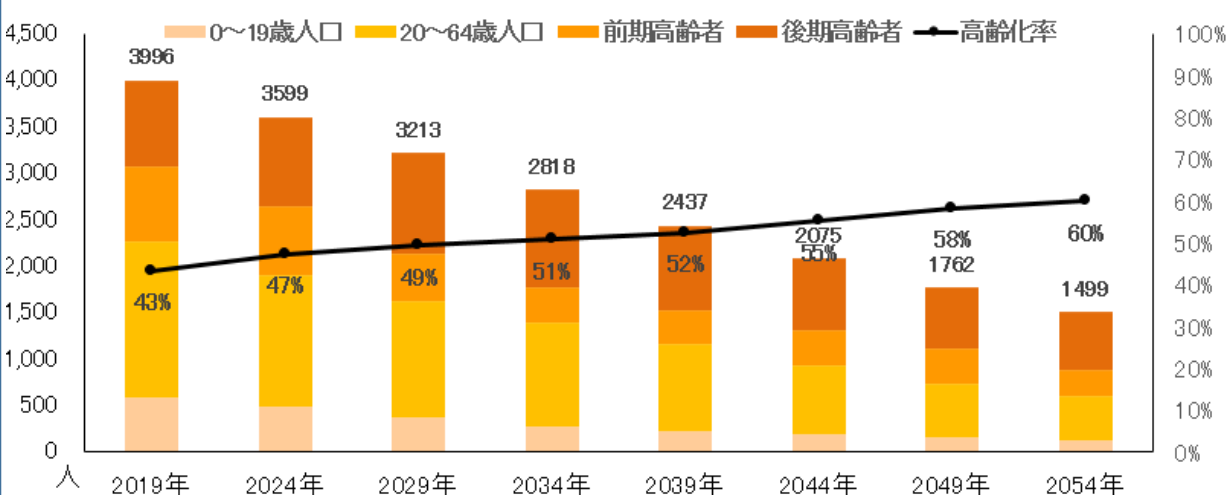
【団体の組織図】



③地区の人口シミュレーション

【現行推移】総人口・高齢化率

益田市 西益田地区



資料：島根県中山間地域研究センター「人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

❖ 地域振興検討委員会

- ・空き家啓発チラシの作成と配布
- ・「おかえりなさい」のぼり旗設置活動
- ・手作りイルミネーション設置活動

❖ 次世代育成検討委員会

- ・「秋！爽快！きらりライド～集まれ！西益田チャリダー～」の開催
- ・「西益田 灯火祭」の支援

❖ 地域福祉検討委員会

- ・買い物支援企画「ローソン号」の実施

❖ 地域安全検討委員会

- ・防災学習会、鳥獣被害対策学習会の開催



【西益田まちづくりの会 会長 牛尾智昭さんよりメッセージ】

「西益田まちづくりの会」は設立6年目を迎えました。設立当初の目標であった「課題検討の話し合いの場と人の確保」は継続できています。引き続き、「検討」の域を超えて様々な事業や活動を展開していけたらと思います。また、西益田地区の課題のひとつとなっている“地域の担い手不足”や“高齢者に対する支援”の検討も少しずつ進めていくことができればと思っています。

島根県益田市 西益田地区

⑤こんなことが話し合われています

西益田地区の皆さまへ
我が家の終活、考えてみませんか？

今、多くが定年退職後の空き家や空き室や小規模な店舗などの空き家が増えています。空き家の増加は地域の景観の悪化や防災上の課題にもなっています。自分の家の終活は、自分の家の将来について、あらかじめ考えておくことが大切です。

【終活とは？】
「終活」とは、人生の最後をどう過ごすか、後継者のいない家や、空き家の増加を防止するための取り組みです。

【終活の目的】
・空き家の増加を防止し、地域の景観を良くする。
・空き家の増加を防止し、防災上の課題を解消する。
・空き家の増加を防止し、地域の活性化を図る。

【終活の取り組み】
・空き家の売却や賃貸。
・空き家の改装やリフォーム。
・空き家の活用（カフェ、店舗など）。

【お問い合わせ先】
西益田地区まちづくりの会（豊田公民館内）
TEL: 0856-25-2222 (FAX兼)

地域振興検討委員会では、地域の課題のひとつになっている空き家問題について検討を進めています。今回は、地域住民のみなさんに「自分の家は“自分で終活”する」という意識をもってもらうため、啓発チラシを作成し、全戸に配布しました。



地域安全検討委員会では、地区住民に防災に対する意識を高めてもらうため、学習会を開催しました。国交省の職員の方から、高津川の水害と避難行動についてお話いただき、改めて“自分の身は自分で守る”ことを強く意識する内容でした。



地域福祉検討委員会では、「買い物困りごと」について検討し、「買い物支援企画」としてローソン号に来ていただく取組みを始めました。地域の方々の利用状況や買い物支援に対する声をお聞きし、開催場所等の検討も含めて協議していきます。



まちづくり運営委員会では、自治組織の全体運営や4検討委員会の活動の確認及び統括等を行っています。各検討委員会が様々な事業に取り組んだり、検討していく中で、運営委員会としても積極的に参画し、協力していく体制を整えていくことになりました。

⑥こんな地域づくりを行なっています



西益田 灯火祭

「地域を元気にしたいんです！」「地域のために何かしたいんです！」この中学生の思いで始まった灯火祭は、今年で5回目です。6月から、西益田地区の中高生と大人からなる「西益田 灯火祭実行委員会」が企画検討を進め、11月16日に開催しました。今回の新たな取組みであった「ランタン」や「レインボーブリッジ」「映画上映」も好評で、多くの方に作成協力いただいた約1,500本の竹灯籠と共に、たくさんの来場者に楽しんでいただきました。



手作りイルミネーション設置活動

西益田地区の冬の風物詩であるこの活動は、今年で12回目となりました。地域振興検討委員会が主体となって取組み、横田町家下の市営住宅横の空き地（旧サン電子跡地）に設置しました。まちづくりの会と地域の協力者の方々、横田中学校の有志のみなさんに協力していただき、色とりどりのイルミネーションを設置しました。今回は「光のトンネル」を作り、その中で写真撮影ができるよう工夫し、地区内外のたくさんの方が訪れていました。



自然の恵み(地域資源)を活かした活動

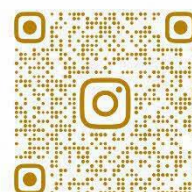
西益田地区には清流高津川や匹見川が流れており、年間を通して様々な“川の活動”が行われています。小学生や保育園児を対象とした稚鮎の放流体験、体ひとつでプカプカ流れる親子川流れ、名人に仕掛け作りから教わる川釣り教室、保育園児から中学生を対象とした鮎体験交流など、西益田の川文化を学ぶ活動を通して、次世代を担う子どもたちに自然の豊かさを伝えています。また、昨年から復活した「いかだ流し」も西益田を代表する川活動のひとつです。

お問い合わせ先

〒699-5132
島根県益田市横田町454-3
西益田まちづくりの会（豊田公民館内）
TEL: 0856-25-2222 (FAX兼)



Facebook



NISHIDAMASU

Instagram

